ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	BV-5(測点NO.7+18,R5)	調査位置				北　緯	36 ° 39 ' 44.0000 "
発 注 機 関	栃木県烏山土木事務所			調査期間	2009-07-18 ～ 2009-07-21	東　経	140 ° 10 ' 44.0000 "
調 査 業 者 名		主任技師		現　場 代 理 人		コ　ア 鑑 定 者		ボーリング責任者	
孔 口 標 高	74.94 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 .00 °	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 15.00 °	使用機種	試 錐 機		ハンマー落下用具	
総 掘 進 長	4.02 m								エンジン		ポ ン プ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	74.34	0.60	0.60		礫混り粘土 (CH-G)	暗褐			全体にφ70mm以内の角礫を混入する粘土 上部は腐植質である		
1	73.94	0.40	1.00		粘土混り礫 (G-C)	暗灰			φ50mm以下の角礫主体 所々で砂状、粘土状となる 砂岩の強風化部の様相を呈す		
2					砂岩 (Ss)	暗灰			細粒の砂岩である 岩質は硬質であるが割れ目が多い コアは5～15cmの棒状で採取されることが多い 部分的に礫状～砂状のコアとなる		
3											
4	70.92	3.02	4.02								07/21 4.02

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.00	38	12／2		50／12	>50
1.12					
2.00	50／3			50／3	>50
2.03					
3.00	50／5			50／5	>50
3.05					
4.00	50／2			50／2	>50
4.02					

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						07/18
						07/21